

奥州遺産

No.47

ときを越え
受け継がれるもの

田んぼアート

〓 水沢区佐倉河字北田 〓

東水沢中学校から北へ約300㍎、小高い丘にそびえ立つ高さ20㍎の櫓が目を引き。789年、征東大將軍紀古佐美率いる朝廷軍をアテルイが打ち破った「巢伏の戦い」の地、跡呂井地区で田んぼアートは行われている。

平成20年に地域おこしの一環として地元有志が実行委員会を組織してスタートした田んぼアート。特産品や郷土芸能、アニメなどを題材に、毎年異なる趣きを持つ作品が描かれる。田んぼをキャンバスに、色の異なる稲を使用することで巨大な絵を作り出すこのプロジェクト。「ゆきあそび」など6種類の稲の成長に応じて醸し出す味わいが、訪れる人を魅了する。

お盆の時期に見頃を迎え、遠近法により櫓から最も美しく見えるように設計された自然絵図。そのコントラストと造形美は、芳醇な大地の息吹と、秋の実りを感じさせる。



1



2



3

1青空の下に浮かび上がる葛飾北斎の富嶽三十六景「神奈川冲浪裏」2人気キャラクターの「ドキンちゃん」3作品が一望できる物見櫓



広告